

第264号 令和 7 年

2月

発行 **新居浜生涯学習大学** 〒792-0023

新居浜市繁本町 8-65 電話·FAX(0897) 33-2991

メール n-daigaku@city.niihama.lg.jp

# 「生涯学習で「ちいさな社会」を愉しく生きていこう」

牧野 篤先生から新著『「ちいさな社会」を愉しく生きる』をご恵贈いただいた。カラフルな表紙に飾られた書籍の中には全国各地で愉しく生き生きとした活動に取組んでいる仲間たちの営みが紹介されていた。

私たちはいつの間にか大きな社会の中に組込まれ、その中で無難に役割を果たし、深く他人と関わらずに過ごすことに慣らされてしまった。その結果、緊密な関係性を求められる地域社会のつながりは希薄になり、「隣は何する人ぞ」と周りに心を寄せる共感も失われた。また、この本では「愉しさ」という言葉を使っている。「楽しさ」は音楽のように自動的に耳から入り、「愉しさ」とは自らが取捨選択し、主体的に獲得した自由の先に生まれるもので、それが可能な顔と名前が一致する「小さな社会」の大切さを改めて考えさせられた。

最初に紹介されていた作家の黒井千次氏の言葉に心惹かれた。テレビでは年をとっても背筋がピンと伸び、 元気で立ち居振舞の美しい俳優が健康食品やサプリメントを宣伝する CM が溢れている。それに憧れ、自分 もそうなれるかと期待を抱き、ついつい買ってしまうのが人の常かもしれない。でも、敢えて黒井氏はそれに疑 問を投げかける。「身体が老いることによって初めて、人は若い頃には眺めることが出来なかった景色が見えて くる。 貯えられた老いの知が人生を豊かなものにしてくれる」のだと励ましてくれている。

「みんな違ってみんないい」という言葉には隠れたメッセージがあるという若者の指摘も興味深い。「ナンバー1 でなくてオンリー1」という視点にはどうしても胡散臭さを感じるというのだ。彼女に言わせれば「みんな違って当たり前」とのこと。尤もだ、違うことが当たり前だと思えると確かに人生は愉しくなってくる。人類 80 億人、私と全く同じ人はいない。そんな当たり前のことがいくつになっても分からないのが人間なのかと反省した。

そんな複数性の上に成り立っているのが社会であり、その社会をより善いものにしていくための知恵が一杯あるのが「ちいさな社会」なのだろう。ちいさな社会を成り立たせる際に大事な考え方として「ジグソーパズルモデル」なるものが提案されている。これまでは「ピラミッドモデル」で段々と上の段階を目指すことが当たり前だったが、そうではなくて、一人ひとりが個性を発揮して、社会の中の掛け替えのないピース(それは大きさも形も色も違う)としてあるべき所にストンとはまった時に、素晴らしい絵が完成するというモデルである。自分の居場所を見つけることは難しいが、それを発見するのが生涯学習に違いない。

この本では、東京都世田谷区で空き家を住み開きでみんなの居場所にしている「岡さんのいえ TOMO」の活動、千葉県柏市で世代間の交流に取組む「地縁のたまごプロジェクト("たまご"は他人の孫と未来への希望の掛詞)」、アート感覚あふれる沖縄県那覇市の若狭公民館、企業人生の延長線上に社会貢献活動に取組むディレクトフォースを紹介し、子どもから高齢者まで「ちいさな社会」を愉しんでいる具体的な活動を紹介している。

この本に興味をお持ちの方がおられましたら、貸出しますので生涯学習 センター事務所にお声がけ下さい。なお希望者多数の場合は回読になり ますことご容赦ください。 (文責 関)



# 「松山大学公開講座」

6月8日から始まった全10回の講座が1月11日に終わりました。

今年のテーマは「現代社会をさまざまな視点で見る」です。第 1 回目「リスクコミュニケーションの社会心理学」から始まり、第 10 回目「転換点に立つ経済グローバル化の行方」で最後を締めくくりました。中国経済や情報セキュリティ、健康食品に科学の話と多種多様でした。



- ・やや難しいカタカナの部分もありましたが、日常生活に関連させて"な~るほど、そういう事なんだ"と興味深く、考え、つなげながら楽しい学習機会を得ました。ありがとうございました。
- これまで教育や教師などについて考えたことがありませんでしたが、本日の講座で、短い時間でしたが教師の在り方を考える時間になったと思います。確かに最近の先生は大変な時代になったと思います。私の子供の頃は、先生は「絶対」で反抗などできませんでした。先生に尊敬がありました。何か一つ尊敬するところがあれば先生になれるような気がします。
- ・本当に教養としてのシェイクスピアをおもしろく興味深く聴くことができた。有難うございました。シェイクスピアの作品や人生についてわかりやすく講義してもらって作品にふれてみたいなあ、と思いました。
- ・俳句が海外の愛好者の方が多い、ということにビックリしました。色々知らないことが 俳句の世界にある事を学ぶことができました。
- 本当に具体的によくわかる講座内容であった。知識の深さ以上に外国を見ているから見えてきている事を話の内容からも見ることができました。有難うございます。



### 「生涯学習雑感」



投稿依頼を受けた時、手渡された悠遊たより9月号、1頁、関学長の「生涯学習と地域活性化はつながるのだろうか?」を目にして、はるか以前(?)生涯学習を受講し始めた頃が思い出されて来ました。

1997 年 9 月に、新居浜市(以下市)は"生涯学習都市宣言"を行い、生涯学習を大々的に取り組むことを発表。そこには生涯学習の基本的な考えが示されていました。それによると、

- ◎対象者は、子供から高齢者まで
- ◎場所も限定されず
- ◎学んだ成果を地域社会に生かすこと

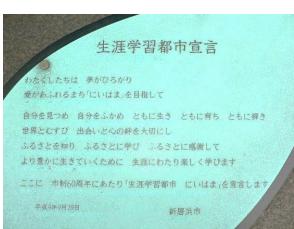
が基本になって"5つの柱""5つの行動目標"というのがありました。実態を具体的に表したものとして、1998年11月に発行された「新居浜市生涯学習市民意識調査報告書」には、『受講者が20才代から高齢者まで』『施設として、生涯学習センター(以下センター)高齢者生きがい創造学園(以下学園)だけでなく、公民館、市図書館、ウイメンズプラザ、市体育館はともかく、マリンパーク、マイントピア別子、リサイクルプラザ…ets』など多様な施設が示されており、少し驚き、認識を改めました。自分自身の生涯学習は、やはり「センター」と「学園」にて、脳と体の健康、自身の可能性の追求をすることを主体に次々と「座学の講座」「実践の講座」から「サークル活動」へとやって来ました。しかし"40の手習"どころか、60、70の手習では、地域社会に生かすことなど思いもよりません。

コロナ以前の「学園祭」は動員数からして、市のビックイベントの 1 つでしたから、この準備、 あと片付け、出演、出品、観賞により、微かに寄与できたか。

今後共「市」「校区」「自治会」「各種団体」の行事、催し物に、積極的に参画し、無意識の

うちに生涯学習で学んだことが生かされればいいと思っています。

関学長が生涯学習を"漢方薬"の役目と称されていますが、これもとても的を得ていて、良く効いています。ただ最近心配なのは市の財政が逼迫とか。生涯学習は、市に収益をもたらすものではありませんが、自然災害や凶悪犯罪など、社会不安が強まっているこの頃です。「漢方薬」が益々効能を拡げて行くことを望んでやみません。







# ● 予定のご確認を・・・

※警報や災害・講師の都合などで 日程を変更することがあります。

B	曜	講座名		テーマ	時間	場所
5	水	新・雑談しま専科	10	日本の文化(春)	13:30	生涯学習センター研修室
7	金	メンズ・キッチン	4	春:春野菜を使った料理	10:00	ふれあい調理実習室
11	火	大人の日本史講座 追加	5	生涯学習の原点・江戸時…	13:30	生涯学習センター研修室
19	水	今日から始める介護追加	5	「今の暮らしを続けたい」…	13:30	生涯学習センター研修室
25	火	M 垣生山	_	垣生山へ登ろう	9:30	現地・その他

<u>今年度の講座も残り少なくなってきました。たくさんのご参加ありがとうございました。</u> 来年度もいろいろな講座を予定しております。皆様のご応募お待ちしております。



令和7年度受講生募集のお知らせ

【申込期間】 3月1日(土)~21日(金)

【申込方法】 講座冊子をご覧ください

## 【冊子入手場所】

生涯学習センター(文化センター本館2階)・高齢者生きがい創造学園 新居浜市役所(1階ロビー・5階社会教育課ほか)上部支所・川東支所 市内各公民館・地域交流センター・ふれあいプラザ・ウイメンズプラザ等

(◎申し込み場所とは異なります)

※先着順ではありませんが 申込多数の場合は、 抽選となります。

#### ≪お問合せ先≫

新居浜市生涯学習センター 新居浜市繁本町 8-65 (市民文化センター本館2階) 【TEL】 (0897) 33-2991 【メール】n-daigaku@city.niihama.lg.jp

